

掛川市防災士の会からのお知らせ

「ふじのくに防災士」の養成講座のご案内

平成28年6月

平成28年度の「ふじのくに防災士養成講座」の募集が始まります。

詳しくは、「静岡県地震防災センター」のホームページに掲載されています。
この資料にも添付しています。 概要を、ご紹介します。

| コース | Aコース（平日コース） | Bコース（休日コース） |
|-------------|--|--|
| 講習期間 講習日 | 必修科目：9月6日(火)から9月28日(水)までの7日間 [火曜～木曜] 9/06, 9/07, 9/08, 9/13, 9/14, 9/15, 9/28 任意履修科目：10/04(or10/05), 10/06 | 必修科目：9月6日(火)から11月12日(土)までの9日間 [原則、土・日曜] 9/06, 9/28, 10/01, 10/02, 10/15, 10/16, 10/29, 10/30, 11/12 任意履修科目：10/04(or10/05), 11/13 |
| 講習時間 | 9:30～16:50 日によって若干違いがあります | 10:00～16:10 日によって若干違いがあります |
| 延べ受講時間 | 全 30 科目 | 必修科目 約42時間 任意履修科目 8時間 |
| 会場 | 開閉講式：静岡県立大学(静岡市) 講義：静岡文化芸術大学(浜松市) | 開閉講式：静岡県立大学(静岡市) 講義：静岡県地震防災センター(静岡市) |
| 定員 | 300名(内、浜松会場：70名) | 70名 |
| 受講料 | 2,500円(資料代 A4版 約400ページ) | |
| 募集期間 | 平成28年6月10日(金)～平成28年7月8日(金) 定員になり次第、募集を締め切ります。 | |
| 申込先 | 静岡県地震防災センター TEL 054-251-7100 | |

ご注意：毎年、定員いっぱいの方が受講しますので、申し込みは早めに済ませることをお勧めします。

- ◇ 詳細は、添付しています資料[案内チラシ、日程表]をご覧ください。
判らないところは、下記にご連絡ください。

連絡先：掛川市防災士の会 会長 内田 光則
TEL：0537-72-6915 090-2619-0556
PC： at3ax3@bma.biglobe.ne.jp

平成28年度静岡県ふじのくに防災士養成講座のご案内

防災に関する専門的知識を習得し、防災現場のリーダーとして活躍できる人材を養成するため、「静岡県ふじのくに防災士養成講座」を下記のとおり開講します。平日コース（Aコース）と休日を主体とするコース（Bコース）を設定しておりますので、地域や事業所の防災リーダーを目指される方の積極的な応募をお待ちしています。

【Aコース】

- 期間 平成28年9月6日(火)から9月28日(水)までの間の7日間（必修科目）
- 会場 開・閉講日以外の会場は次の3会場から選択できます。

| 開・閉講日 | 静岡県立大学（静岡市駿河区谷田 52-1） | |
|--|-----------------------|-------------------------------|
| 開・閉講日以外は、講師がいる静岡会場と沼津・浜松のサテライト会場を、双方向の遠隔システムにより結ぶテレビ講義 | 沼津会場 | 東部地域イノベーションセンター（沼津市大手町 1-1-3） |
| | 静岡会場 | 静岡県立大学（静岡市駿河区谷田 52-1） |
| | 浜松会場 | 静岡文化芸術大学（浜松市中区中央 2-1-1） |

- 定員 300名（沼津会場 50名、静岡会場 170名、浜松会場 80名）

【Bコース】

- 期間 平成28年9月6日(火)から11月12日(土)までの間の9日間（必修科目）
- 会場 静岡県地震防災センター（9月6日と9月28日は静岡県立大学）
- 定員 70名

【Aコース・Bコース 共通】

- 対象者・県内の行政機関(消防団、水防団を含む)に勤務する方
 - ・県内の事業所、自主防災組織などにおいて防災活動に従事する方
 - ・ふじのくに地域防災指導員
 - ・防災分野の学究に取り組む県内の大学生又は大学院生
 - ・災害ボランティアなど防災、災害現場で活動する方（受講希望者が定員に満たない場合）
- 日程 別紙のとおり
- 受講料 2,500円(資料代) ※県内の行政機関(消防団・水防団を含む)に勤務する方は無料
- 募集期間 平成28年6月10日(金)～平成28年7月8日(金)（定員になり次第募集を締め切ります。）
- 申込先 募集期間内に、静岡県地震防災センターに受講申込書を提出のこと
(申込書は、地震防災センターのホームページからもダウンロードできます。)
- 修了・称号付与 必修科目数の8割以上を受講した方は「修了」と認められ、「静岡県ふじのくに防災士」の称号が与えられます。
- 個人情報 受講申込時に収集した個人情報は本講座及びフォローアップ研修案内にのみ使用します。修了後の個人情報の取扱いの可否について必ず申込書に記入してください。
- 日本防災士機構の「防災士資格取得試験」について

本講座は、特定非営利活動法人日本防災士機構の認証を受けた講座ですので、修了者は同機構が実施する「防災士資格取得試験」の受験資格が得られます。（参考：H27 修了者合格率 98%）

※この「防災士」資格は、静岡県ふじのくに防災士とは別のものですので、試験内容等の詳細は同機構にお問合せください。受験・認証には別途費用（約1万円）がかかります。また、認証には救急救命講習修了証が必要ですので、未修了の方は任意講習を受講してください。

特定非営利活動法人日本防災士機構：東京都千代田区永田町 2-9-8 TEL 03-3592-1511

本講座に関する問い合わせ先

静岡県地震防災センター
〒420-0042 静岡市葵区駒形通 5-9-1
電話 054-251-7100 Eメール eq-center@amethyst.broba.cc
ホームページ <http://www.pref.shizuoka.jp/bousai/e-quakes/index.html>

平成28年度静岡県ふじのくに防災士養成講座(Aコース) 日程

定員：300名

| 日程 | 科目 | 講師等 | 時間 | 会場 |
|------------------------------|---|--|-------------------------------|---|
| 9月6日 (火) | 1 開講式、オリエンテーション | 静岡県危機管理監 | 20 10:30~10:50 | 静岡県立大学 大講堂 (静岡市駿河区 谷田52-1) |
| | 2 南海トラフ巨大地震に備える | 静岡県地震防災センター所長 | 90 11:00~12:30 | |
| | 3 <公開講座> プレート境界巨大地震発生のメカニズムと予知 ～東日本大震災と懸念される巨大地震～ | 平田 直 地震防災対策強化地域判定会会長 | 90 13:30~15:00 | |
| | 4 (公開講座) 総力と本気で南海トラフ地震を克服する | 福和 伸夫 名古屋大学減災連携研究センター長、 教授 | 90 15:10~16:40 | |
| 9月7日 (水) | 1 医療救護体制の概要 | 静岡県地域医療課長 | 60 9:30~10:30 | 静岡県立大学 大講堂 (静岡市駿河区 谷田52-1) |
| | 2 風水害の基礎 | 牛山 素行 静岡大学防災総合センター副センター 長、教授 | 90 10:40~12:10 | |
| | 3 仮) 男女共同参画の視点からの防災 | 池田 恵子 静岡大学教育学部教授 | 90 13:10~14:40 | |
| | 4 阪神・淡路大震災における教訓(消火・救出・救護等) | 大西 康弘 元神戸市生田消防署長 | 90 14:50~16:20 | |
| 9月8日 (木) | 1 津波防災 | 原田 賢治 静岡大学防災総合センター准教授 | 90 9:30~11:00 | ①静岡会場： 静岡県立大学 大講堂 (静岡市駿河区 谷田52-1) |
| | 2 消火・救出活動概論 | 静岡県消防学校教官 | 60 11:10~12:10 | |
| | 3 風水害のメカニズム -被害とその対策- | 市澤 成介 株式会社ハレックス第二事業部担当部 長(通信講座)、元気象庁予報部予報課長 | 90 13:10~14:40 | |
| | 4 仮) 災害ボランティアの活動 | NPO法人静岡県ボランティア協会職員 | 90 14:50~16:20 | |
| 9月13日 (火) | 1 大規模災害における対策と対応(道路編) | 静岡県道路保全課長 | 60 09:30~10:30 | ②沼津会場： 東部地域イハ ンション (沼津市大手 町1-1-3) |
| | 2 原子力発電と原子力防災 | 山本 章夫 名古屋大学大学院教授 | 90 10:40~12:10 | |
| | 3 企業防災(事業継続計画等) | 指田 朝久 東京海上日動リスクコンサルティング 株式会社主幹研究員 | 90 13:10~14:40 | |
| | 4 仮) 防災まちづくり | 重川 希志依 常葉大学大学院環境防災研究科 長、教授 | 90 14:50~16:20 | |
| 9月14日 (水) | 1 火山災害と富士山 | 小山 真人 静岡大学防災総合センター副センター 長、教授 | 90 9:30~11:00 | ③浜松会場： 静岡文化芸術 大学 (浜松市中区中 央2-1-1) |
| | 2 土砂災害と防災対策 | 池谷 浩 (一財)砂防・地すべり技術センター 研究顧問 | 90 11:10~12:40 | |
| | 3 地震災害史 | 伊藤 和明 NPO法人防災情報機構会長 | 90 13:40~15:10 | |
| | 4 都市防災 | 小川 雄二郎 早稲田大学、常葉大学非常勤講師 | 90 15:20~16:50 | |
| 9月15日 (木) | 1 避難生活における要援護者支援 | 江原 勝幸 静岡県立大学短期大学部准教授 | 90 9:30~11:00 | 静岡県立大学 大講堂 (静岡市駿河区 谷田52-1) |
| | 2 住宅・建築物の耐震化の促進と「建築物の耐震改 修の促進に関する法律」の改正 | 静岡県建築安全推進課長 | 60 11:10~12:10 | |
| | 3 東海地震の災害医療 | 安田 清 静岡県立総合病院危機管理監 | 90 13:10~14:40 | |
| | 4 災害時のインターネット利用 | 湯瀬 裕昭 静岡県立大学教授 | 90 14:50~16:20 | |
| 9月28日 (水) | 1 巨大地震等におけるライフラインの対策 | 県内ライフライン機関…(電力、通信、ガス、水道)(電 力(60)10:00~11:00、通信(30)11:10~11:40、ガ ス(30)11:50~12:20、水道(30)(13:20~13:50) | 150 10:00~13:50 | 静岡県立大学 大講堂 (静岡市駿河区 谷田52-1) |
| | 2 自然災害に対する危機管理 -最大クラスの巨大 地震・津波に備える- | 吉井 博明 災害情報アドバイザー(東京経済大学名誉教授) | 120 14:00~16:00 | |
| | 3 閉講式 | 静岡県地震防災センター所長 | 15 16:10~16:25 | |
| 10月4日 (火) 10月5日 (水) | 1 <任意履修科目> 普通救命講習 ※希望者は各日午前・午後の2回計4回のいずれか 1回受講 | 静岡市追手町消防署 | 180 9:00~12:00 13:00~16:00 | 地震防災セン ター (静岡市葵区 駒形通5-9-1) |
| 10月6日 (木) | 1 <任意履修科目> 避難所運営ゲーム(HUG) | 地震防災センターアドバイザー | 150 9:30~12:00 | 地震防災セン ター (静岡市葵区 駒形通5-9-1) |
| | 2 <任意履修科目> 災害図上訓練(DIG)演習 | 小村 隆史 常葉大学准教授 | 150 13:30~16:00 | |

※講師の都合等によりカリキュラムが変更されることがあります。

※9月28日(水) 閉講後、日本防災士機構「防災士」試験(16時45分~ 経営情報学部棟1階4111室)

本講座は日本防災士機構の認証を受けておりますので、修了者には防災士試験の受験資格が与えられます。

詳細については、講座初日に資料を配布します。(日本防災士機構 TEL03-3592-1511)

平成28年度静岡県ふじのくに防災士養成講座(Bコース) 日程

定員：70名

| 日程 | 科目 | 講師等 | 時間 | 会場 |
|-------------------------------|---|---|-------------------------------|-------------------------------------|
| 9月6日 (火) | 1 開講式、オリエンテーション | 静岡県危機管理監 | 20 10:30~10:50 | 静岡県立大学 大講堂 (静岡市駿河区 谷田52-1) |
| | 2 南海トラフ巨大地震に備える | 静岡県地震防災センター所長 | 90 11:00~12:30 | |
| | 3 <公開講座> プレート境界巨大地震発生のメカニズムと予知 ~東日本大震災と懸念される巨大地震~ | 平田 直 地震防災対策強化地域判定会会長 | 90 13:30~15:00 | |
| | 4 (公開講座) 総力と本気で南海トラフ地震を克服する | 福和 伸夫 名古屋大学減災連携研究センター長、 教授 | 90 15:10~16:40 | |
| 9月28日 (水) | 1 巨大地震等におけるライフラインの対策 | 県内5475の機関…(電力、通信、ガス、水道)(電力(60)10:00~11:00、通信(30)11:10~11:40、ガス(30)11:50~12:20、水道(30)(13:20~13:50) | 150 10:00~13:50 | |
| | 2 自然災害に対する危機管理 ー最大クラスの巨大地震・津波に備えるー | 吉井 博明 災害情報アドバイザー(東京経済大学 名誉教授) | 120 14:00~16:00 | |
| 10月1日 (土) | 1 医療救護体制の概要 | 静岡県地域医療課長 | 60 10:00~11:00 | |
| | 2 仮) 防災まちづくり | 重川 希志依 常葉大学大学院環境防災研究科長、 教授 | 90 11:10~12:40 | |
| | 3 阪神・淡路大震災における教訓(消火・救出・救護等) | 大西 康弘 元神戸市生田消防署長 | 90 13:40~15:10 | |
| 10月2日 (日) | 1 東海地震の災害医療 | 安田 清 静岡県立総合病院危機管理監 | 90 10:00~11:30 | |
| | 2 避難生活における要援護者支援 | 江原 勝幸 静岡県立大学短期大学部准教授 | 90 12:30~14:00 | |
| | 3 仮) 男女共同参画の視点からの防災 | 池田 恵子 静岡大学教育学部教授 | 90 14:10~15:40 | |
| 10月4日 (火)、 10月5日 (水) | 1 <任意履修科目> 普通救命講習 ※希望者は各日午前・午後の2回計4回のいずれ か1回受講 | 静岡市追手町消防署 | 180 9:00~12:00 13:00~16:00 | |
| 10月15日 (土) | 1 ふじのくに防災学講座<任意履修科目> | | 90 10:30~12:00 | |
| | 2 土砂災害と防災対策 | 池谷 浩 (一財)砂防・地すべり技術センター 研究顧問 | 90 13:00~14:30 | |
| | 3 地震災害史 | 伊藤 和明 NPO法人防災情報機構会長 | 90 14:40~16:10 | |
| 10月16日 (日) | 1 風水害の基礎 | 牛山 素行 静岡大学防災総合センター副セン ター長、教授 | 90 10:00~11:30 | 地震防災セン ター (静岡市葵区駒 形通5-9-1) |
| | 2 風水害のメカニズム-被害とその対策- | 市澤 成介 株式会社ハレックス第二事業部担当部 長(通信講座)、元気象庁予報部予報課長 | 90 12:30~14:00 | |
| | 3 仮) 災害ボランティアの活動 | NPO法人静岡県ボランティア協会職員 | 90 14:10~15:40 | |
| 10月29日 (土) | 1 住宅・建築物の耐震化の促進と「建築物の耐震 改修の促進に関する法律」の改正 | 静岡県建築安全推進課長 | 60 10:00~11:00 | |
| | 2 大規模災害における対策と対応(道路編) | 静岡県道路保全課長 | 60 11:10~12:10 | |
| | 3 原子力発電と原子力防災 | 山本 章夫 名古屋大学大学院教授 | 90 13:10~14:40 | |
| 10月30日 (日) | 1 消火・救出活動概論 | 静岡県消防学校教官 | 60 10:00~11:00 | |
| | 2 都市防災 | 小川 雄二郎 早稲田大学、常葉大学非常勤講師 | 90 11:10~12:40 | |
| | 3 企業防災(事業継続計画等) | 指田 朝久 東京海上日動リスクコンサルティング 株式会社主幹研究員 | 90 13:40~15:10 | |
| 11月12日 (土) | 1 津波防災 | 原田 賢治 静岡大学防災総合センター准教授 | 90 10:00~11:30 | |
| | 2 火山災害と富士山 | 小山 真人 静岡大学防災総合センター副セン ター長、教授 | 90 12:30~14:00 | |
| | 3 災害時のインターネット利用 | 湯瀬 裕昭 静岡県立大学教授 | 90 14:10~15:40 | |
| | 4 閉講式 | 静岡県地震防災センター所長 | 10 15:50~16:00 | |
| 11月13日 (日) | 1 <任意履修科目> 避難所運営ゲーム(HUG) | 地震防災センターアドバイザー | 150 9:30~12:00 | |
| | 2 <任意履修科目> 災害図上訓練(DIG)演習 | 小村 隆史 常葉大学准教授 | 150 13:30~16:00 | |

※講師の都合等によりカリキュラムが変更されることがあります。

※9月6日(火)、9月28日(水)は、Aコースと共通

※11月12日(土)16時10分~ 日本防災士機構「防災士」試験

本講座は日本防災士機構の認証を受けておりますので、修了者には防災士試験の受験資格が与えられます。
詳細については、講座初日に資料を配布します。(日本防災士機構 TEL03-3592-1511)

静岡県地震防災センター あて

メールアドレス : eq-center@amethyst.broba.cc FAX : 054-251-7300

平成 28 年度「静岡県ふじのくに防災士養成講座」受講申込書

○希望コース : Aコース ・ Bコース (いずれかに○)

(フリガナ)

1 氏 名 _____ (性別 : 男 ・ 女)

生年月日 S・H 年 月 日 (歳)

2 勤務先又は所属団体の名称(大学、自主防災組織等)

※県内の行政機関(消防団・水防団を含む)に勤務する者に、・該当する ・該当しない

所在地 〒 _____

電話番号 _____

FAX 番号 _____

E-mail _____

※連絡先として、できるだけメールアドレスを記入してください。

3 自宅

住 所 〒 _____

電話番号 _____

FAX 番号 _____

E-mail _____

※連絡先として、できるだけメールアドレスを記入してください。

裏面に続く

4 希望する会場・任意履修科目

(1) 必修科目希望会場（Aコースのみ、希望する会場に○）

| | |
|--------|--------------------|
| 第1希望会場 | 沼津会場 ・ 静岡会場 ・ 浜松会場 |
| 第2希望会場 | 沼津会場 ・ 静岡会場 ・ 浜松会場 |

※沼津会場、浜松会場はテレビ講義（静岡会場との双方向遠隔システム）

※Bコースには、テレビ講義はありません。

(2) 任意履修科目（希望する・希望しないのいずれかに○）

| | | |
|---|-----------------------------------|--|
| 普通救命講習 (場所：静岡県地震防災センター) ※Aコース、Bコース共通 (4回とも同じ内容となります。) ※日本防災士機構の防災士の認定を希望する方は、認定申請に必要な資格ですので、できるだけ受講してください。 | 10月4日(火) 9:00~12:00 | 希望する ・ 希望しない ※希望する方は、希望日・時間を記入してください。 第1希望 月 日 : ~ : 第2希望 月 日 : ~ : |
| | 10月4日(火) 13:00~16:00 | |
| | 10月5日(水) 9:00~12:00 | |
| | 10月5日(水) 13:00~16:00 | |
| 避難所運営ゲーム (HUG) (場所：静岡県地震防災センター) ※各コース指定日に都合が悪い方は他コース指定日の受講が可能 | 10月8日(木) 9:30~12:00 (Aコース) | 希望する ・ 希望しない |
| | 11月8日(日) 9:30~12:00 (Bコース) | 希望する ・ 希望しない |
| 災害図上訓練(DIG) (場所：静岡県地震防災センター) ※各コース指定日に都合が悪い方は他コース指定日の受講が可能 | 10月8日(木) 13:30~16:00 (Aコース) | 希望する ・ 希望しない |
| | 11月8日(日) 13:30~16:00 (Bコース) | 希望する ・ 希望しない |

※任意履修科目は、ふじのくに防災士の称号を受けるために必要な科目（必修科目）とは関係なく、自由に履修できる科目です。

※講義会場及び任意履修科目の決定は、7月31日(日)までに自宅へ通知します。

※任意履修科目は希望どおりの受講ができない場合があります。

5 個人情報の取扱いの確認

本講座を修了した場合、本人の同意に基づき、氏名、自宅住所、電話番号、メールアドレスをお住まいの市町及び静岡大学へ提供しますので、以下の情報の提供可否について、項目ごとに○、×で回答してください。

| | 住所 | 氏名 | 電話番号 | メールアドレス |
|------|----|----|------|---------|
| 居住市町 | | | | |
| 静岡大学 | | | | |

※提供した情報は、市町では防災人材の活用に、静岡大学では防災フェローの案内に使用します。